

日経平均は続落も米国では景気後退懸念が和らぎ上昇

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

5 営業日続落も円高メリット銘柄、銀行が買われる

昨日の東京市場では、日銀の金融政策変更にもなって進行した円高ドル安が嫌気されて、日経平均は前日比▼180円(▼0.6%)の2万6387円と5営業日続落、この期間の下落幅は合計で1700円以上となった。業種別騰落率では、銀行(前日比+2.6%)が連日で上昇率のトップ、海運(同+1.0%)、空運(同+0.4%)が上昇率の上位となり、下落率が大きかったものに輸送用機器(同▼2.3%)、不動産(同▼2.1%)、電気機器(同▼1.6%)があった。個別銘柄では、円高による仕入れ価格下落の思惑から、ニトリHD(前日比+3.1%)、神戸物産(同+5.6%)が買われ、金利上昇による収益性改善への期待から三菱UFJFG(同+3.9%)、三井住友FG(同+4.1%)などが買われて連日で年初来高値を更新した。一方で、金利の上昇による不動産市況の悪化懸念から東京建物(同▼4.7%)、東急不動産HD(同▼3.9%)、三井不動産(同▼3.8%)などが売られた。

景気後退懸念が和らぐ

現地21日の米国市場では、発表された米消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことや前日に発表されたナイキの好調な決算が好感されてNYダウは前日比+526ドル(+1.6%)の3万3376ドルと続伸、ナスダックは同+162ポイント(+1.5%)の1万709ポイントで終えた。個別銘柄では、好決算を発表したナイキ(前日比+12.1%)、フェデックス(同+3.4%)が買われ、アップル(同+2.3%)が6営業日ぶりの上昇、エヌビディア(同+2.5%)、AMD(同+4.0%)、ブロードコム(同+3.1%)など半導体関連銘柄が買われてSOX指数は前日比+2.3%で終えた。一方で、パロアルト(前日比▼1.2%)、ゼットスケラー(同▼0.6%)などが安い。WTI原油先物は前日比+2.7%の78.29ドル、米10年債利回りは同▼0.02%の3.66%で終えた。引け後に発表されたマイクロンの22年9-11月期の決算は純利益は赤字となり株価は時間外で下落している(6時50分現在)。

今日の予定

現地21日のシカゴ日経平均先物は先証比▼90円の2万6410円で終了、今朝のドル円は1ドル132.40円程度(7:15時現在)で推移している。今日は国内では主な予定はなし、海外では米GDP(22年7-9月期)の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/12/21 現在

日経平均	2万6387円
プライム売買代金	4兆756億円
プライム時価総額	683兆289億円
日経平均予想PER	12.3倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

国内株式売買代金ランキング

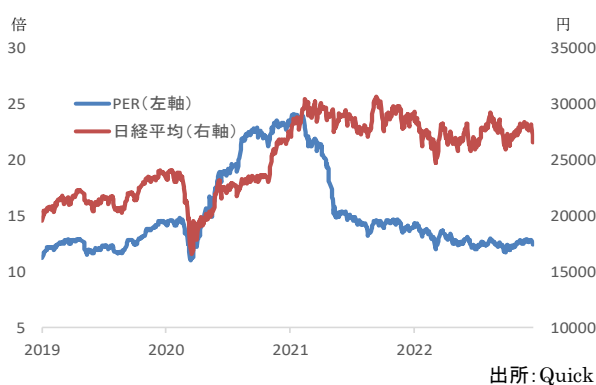
2022/12/21 現在

株価前日比

1 レーザーテック	▼0.1%
2 三菱UFJFG	3.9%
3 三井住友FG	4.1%
4 トヨタ	▼2.0%
5 ソフトバンクグループ	1.2%
6 みずほFG	2.2%
7 東京エレクトロン	▼1.4%
8 ファーストリテイリング	0.1%
9 任天堂	▼0.01%
10 ソニーグループ	▼1.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa